

◇夏季休業中の端末の活用について

夏季休業中も、端末の持ち帰りは可能です。
子どもたちの学びを充実させるために、活用をお願いします。
なお、家庭のWi-Fiに接続し、インターネットを使用することも可能としますが、インターネット環境を整備していない家庭の児童生徒に不利益にならないように配慮した上で、学習内容を決定するようにしてください。

家でインターネットに接続する際は、設定が必要です。

設定方法は、Te-Comp@ssの下記にアップしています。

03_各種教育情報 / 01_市教委 /
08_教育センター / 02_情報教育 /
20_端末持ち帰り



規程でも定めていますが、安全上、公共の場で使われているフリーWi-Fiに接続してはいけません

活用事例を参考にしてください

家庭学習での活用事例等をまとめた資料を「活用支援サイト」にアップしています。
一部、紹介しますので、詳細は、活用支援サイトをご覧ください。



(1)カメラ機能の活用(例)

①植物の観察

育てている植物を定期的に撮影し、成長の様子を記録する



②天気(空)

毎日、同じ時間に空の様子を撮影する
※夜空も面白い



③工作

工作を始めるときに材料を撮影し、完成後再度、撮影する

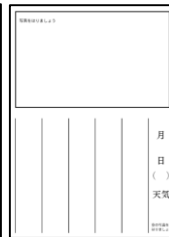
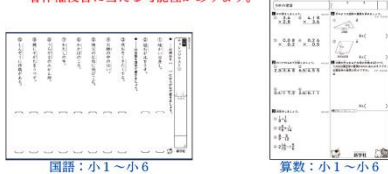


(2)ロイロの活用

「配信用のプリント」「絵日記」「カレンダー」のデータをロイロの資料箱にアップしています。**※使い方は資料を参照**

ロイロノートの「資料箱」に配信可能なプリントをアップしています。(小学校向け)

※このプリントは業者から許可を得て掲載しています。個人の判断で、「購入すべき教材」をデータ化することは著作権侵害に当たる可能性があります。



◇生成AIの利用について

令和5年7月7日付け教委セ第986-1号『「初等中等教育段階における生成AIの利用に関する暫定的なガイドライン」の作成について』を学校に送付しています。

【基本的な考え方】

生成AIが、どのような仕組みで動いているかという理解や、どのように学びに活かしていくかという視点、近い将来使いこなすための力を意識的に育てていく姿勢は重要である。

ChatGPTをはじめ、生成AIには年齢制限や保護者同意などの利用規約があるため、「利用させることには慎重な対応を取る必要がある」という記述もありますが、基本的な考え方に書かれているように、「使いこなすための力を意識的に育てる」ことが大事です。

大分市教育センターとしては、まず、先生方に使っていただくことが大事だと考え、8/3(木)に「生成AI」に関する夏季研修を実施します。

ほかの日程も含め、まだ申し込み可能ですので、希望がある方は、QRコードから申請してください。



◇児童生徒と一緒に考えておきたいこと

「宿題にAIを使ってはいけません！」という指導ではなく、読書感想文等の課題を出す意味を、児童生徒と一緒に考えて欲しいです。「どんなチカラを育むためのものなのか」をしっかりと伝えていきたいと思います。

その上で、児童生徒の実態に合わせて、

・ChatGPTは13歳以上しか使えず、18歳未満は保護者の許可が必要であること
等、利用に関する注意点を伝えていただければと思います。

◇家庭でのルール作りで大事なこと

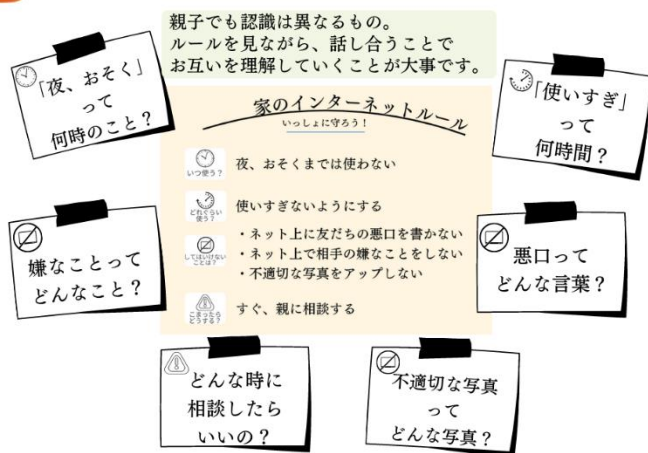
夏季休業を前に、端末やインターネットの利用について、家庭で話し合う時間を取ることは大事です。

◇ルール設定の役割(案)

- ①「やってはいけないこと」を家族で確認する
- ②誘いを断る「正当な言い訳」を示す
- ③注意(叱る等)を与える際の根拠とする

「友だちとのLINEのやり取り、止め時が難しい...」という児童生徒もいます。誘いを断れない児童生徒に、断る理由を用意してあげることも、ルールの大事な役割です。

①大事な「曖昧さ」を話し合うこと



ルールを決める際は、学校で共通の大枠を提示した上で、「曖昧さ」を家庭で話し合うことで、お互いの考えのズレを意識することができます。本メールに、ルールのひな形をつけていますので、活用してください。